



# の がき 野垣あきことまちづくりカフェ

子ども・暮らし・平和



2024年4月3日 No.182

連絡先 090-9293-8710

ご相談どうぞ!

ゼロカーボンシティの実現に向けて

## 「杉並区省エネ家電買換促進助成」がスタートします!

### 制度の概要

- ◆対象購入期間  
2024年3月1日から
- ◆申請期間  
2024年4月1日~9月30日まで  
※予算がなくなり次第終了します。
- ◆助成上限額  
本体購入費用(税抜)の4分の1を助成。  
(1,000円未満は切り捨て)  
区内購入で上限5万円  
区外購入で上限3万円
- ◆助成対象家電  
製造年が2018年以前のもの
- ◆申請方法  
郵送、インターネット
- ◆問合せ  
・インターネット  
省エネ家電買換促進助成特設サイト▲  
・専用コールセンター▼



# 03-6631-4411

8:30~5:15 (土、日、祝日を除く)

杉並区は、古いエアコン・冷蔵庫(2018年以前の製造)を、省エネ性能の高い新品に買い換える費用を一部助成する「省エネ家電買換促進助成」の申請を4月1日から受け付けています。

**家庭の光熱費の負担軽減とCO2の削減を目指して**

この助成制度は、家庭でのエネルギー費用負担の軽減と温室効果ガス排出量の削減を目的に実施するもので、昨年度の補正予算で成立しました。

補助金の予算額は約1億2,300万円。財源は国の物価高騰対策のための交付金です。物価や燃料費高騰のもと、岸本区政が区民の暮らしを応援し、CO2削減にもつながる重要な施策となっています。

区民が区内の住宅のエアコン・冷蔵庫を買い換える場合が対象になり、本体購入費用の4分の1を助成します。アパートを貸している、エアコンを家主負担で買換える等、賃貸住宅・集合住宅の所有者も対象です。

なお、製品の購入先が杉並区内か区外かで助成額が異なりますので注意してください。区内で購

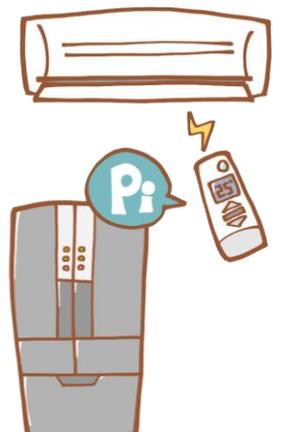
入すると上限は5万円、区外で購入すると上限は3万円です。

申請書は、インターネットの特設サイトでダウンロードできます。左記の二次元コードからもアクセス可能です。また、区役所・区民事務所・地域区民センター・ゆうゆう館でも配布しています。

**既に多くの申請や問い合わせが寄せられています**

助成は申込順で、予算がなくなり次第終了します。累計申請金額は、4月3日時点で既に4,761万円余となっています。

所管は、問合せが大変に多いのでなるべく早めに申請してください、と話しています。申請をお考えの方はぜひ早めのお手続きをおすすめします。



# 国と東京都は財政責任を果たせ 予算特別委員会で質問

1人あたり1万3千円余の値上げ 過去最高の値上げ額に

第1回定例会で来年度の国民健康保険料を値上げする議案が提案され、党区議団は予算特別委員会で質疑を行いました。

提案された保険料案は、一人あたり年額1万3,848円値上げするもので、年間の保険料は19万6,019円となります。(左表参照) 年収400万円の40代夫婦と子ども2人世帯の場合、年額保険料は61万4千円余。年収の15%を占めることになりました。区は、今回の値上げ額は過去最高になると答えました。

## 国・東京都を動かす取組を

値上げの要因は、国保加入者の減少や医療費の高度化、高齢化に伴い、1人あたりの療

## 国保料改定の概要

年度	一人あたり保険料	均等割額
2023年度	182,171円	76,300円
2024年度	196,019円	82,100円
増額	13,848円	5,800円

養給付費が増加したことに加え、東京都の納付金算定方法の変更、国の激変緩和措置の終了によるものです。



東京都は「財政責任の責任主体として中心的な役割を担う」とされながら、値上げ抑制のための財政投入を行わないだけでなく、国保運営方針の改定で、区市町村が行っている法定外繰入れ(国保会計の赤字補てんのために一般会計から予算を繰入れること)の廃止を年度目標まで示して迫っています。党区議団は、区長会および杉並区が、負担軽減のために一定の努力を行ったことは評価するが、物価高騰のもと、過去最大の大幅値上げを被保険者に強いことは容認できないとして、値上げの議案に反対しました。また、国や都を動かすための取組のあり方を再検討すべきと求めました。

## 能登半島地震救援募金

にご協力をお願いします。

募金は中央委員会を通じて全額を被災地と被災した自治体への支援に充てます。

郵便振替 口座番号  
00170-9-140321  
加入者名  
日本共産党災害募金係  
通信欄に能登募金]と記載のこと。

志位和夫議長が講演

## 東アジアの平和構築への提言

-ASEANと協力して-

4月17日(水)  
17時半~

衆議院第1議員会館国際会議室  
オンラインでも中継します



## あきんの部屋

私は辛い食べ物が好きで、コロナ前には「激辛グルメ祭り」という激辛グルメのフェスに毎年通っていました。タイや韓国料理などもよく食べています。先日、くすやま区議が「私は辛くて少ししか食べられなかったけど、野垣さんなら大丈夫だと思っただけ」と言って、韓国のスナックを差し入れてくれました。韓国のりに衣をつけて揚げたもので、パッケージには生ビールと並んだ写真がなんと

も美味しそう！辛さも丁度良く、美味しくいただきました。ただ、辛い食べ物で気になるのがアレルギーとの関係です。花粉症がひどい時などは、あまり刺激物を食べるのはよくないと聞きます。辛い味は大好きなのですが、症状がひどくなるかもと思うと、食べるのを躊躇する時も。そういえば、タイや韓国など辛い料理が多い国ではアレルギーの人はどうしているのだろうか？と少し気になりました。